

共催申込方法については以下の手順とする。

1. 原則として開催日より60日以上前に申請する。（30日以内は不可）
2. 旭病薬学術担当副会長（旭病薬担当）宛*に、共催申込書（word、様式①）と講演会案内（パワーポイント、各社様式②）を添付してメールにて共催申込を依頼する。

但し、各社様式の講演会案内には必ず下記の文章を記載する。

『【日本薬剤師研修センター受講シールの交付について】氏名以外に「薬剤師免許番号」が必要です。免許番号が記載された薬剤師会会員証等を持参されることを推奨します。「薬剤師免許番号」が不明の場合はシールの交付はできません。また、記入内容に不備がある場合はシールが無効となりますのでご注意ください。なお、ご記入いただいた個人情報は、本講演会実施報告書（日本薬剤師研修センターへの報告を含む）の作成のみに使用いたします。』

日病薬病院薬学認定シールを申請する場合は、領域を1つ決めて申請する。

（領域については日病薬ホームページの病院薬学認定薬剤師制度サイトを参照）

共催にはメーカーおよびその他の団体以外に「旭川薬剤師会、旭川病院薬剤師会、北海道病院薬剤師会」を加えて申請する。

* 2019年度担当：旭川医科大学病院 薬剤部 福土将秀：mfukudo@asahikawa-med.ac.jp
学術担当副会長に指名された研修単位申請補助者も含む

3. 旭病薬担当より「承認」が下りるまで修正を行い、最終版を作成する。
4. 上記の3を行った後、共催申込書（①）と講演会案内（②）の最終版をプリントアウトし、旭病薬担当まで持参、両方の紙（①、②最終版）に承認の割印を受領する。
5. 割印の押された①、②最終版を持参して旭川薬剤師会事務局に行き、日本薬剤師研修センター受講シールの手続きを行う。
6. ファーマブリッジ（旭川薬剤師会の機関誌）を利用する場合は、②をファーマブリッジひな形に沿った電子ファイルにして薬剤師会事務局に提出、手続きをする。
7. 講演会終了後、残シールおよび報告書（**様式自由：講演会名、開催日、共催メーカー名、担当者名、参加者数、日病薬病院薬学認定シール配布枚数、薬剤師研修センターシール配布枚数、各シールの残り枚数、講演内容に関するキーワード5つを記載**）を旭川薬剤師会事務局と旭病薬担当に提出する。

* 日本薬剤師研修センターの受講シールを交付する場合は「受講者の氏名および薬剤師免許番号」を旭川薬剤師会事務局が指定した所定の様式での名簿の作成が必要となる。名簿の作成、個人情報の管理にあたっては旭川薬剤師会事務局の説明を十分受けること。

* 「薬剤師免許番号」が不明の場合、日本薬剤師研修センターの受講シールを交付してはいけない。また、受講者氏名・薬剤師免許番号の不備があった場合、シールは無効となるので注意する。

研修認定単位数

日本薬剤師研修センター 90分につき1単位（製品紹介時間は含まず）

日病薬病院薬学認定単位 45分につき0.5単位（製品紹介時間は含まず）

2018年4月作成
(2018年11月改訂)
(2019年5月改訂)
(2019年7月改訂)